

ご使用に際して、この説明書を必ずお読み下さい。
また必要なときに読めるよう大切に保存して下さい。

607

六君子湯エキス散〔勝昌〕

第2類医薬品



使用上の注意

**漢方薬は原則として隨証的方法と云つて体質や病状などを参考に使用します。しかし、正しく判断することは漢方に慣れていないと非常に難しいものです。そこで医師、薬剤師又は登録販売者とよく相談して薬を正しく使用して下さい。



相談すること

**1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
むくみ
- (6) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

**2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起ることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

**3. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

**4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

*【効能・効果】 次のような症状に有効です。

体力中等度以下で、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症:
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

【用法・用量】

下記の量を空腹時に水又はぬるま湯と一緒に服用して下さい。

1回量	1日服用回数
1.5g(添付のスプーンで1杯)	3回

**【成分・分量】

六君子湯エキス散〔勝昌〕は漢方処方に従って生薬を配合し抽出して得た水製エキスに賦形剤を加えて散剤としたものです。

本品4.5g中

日局ニンジン	3.0 g	日局ハンゲ	3.0 g
日局ビャクジュツ	3.0 g	日局チンピ	2.0 g
日局ブクリョウ	3.0 g	生ショウキヨウ	2.0 g
日局カンゾウ	1.5 g	日局タイソウ	2.0 g

上記の混合生薬より抽出した六君子湯水製エキス(「漢方精撰百八方—その運用とかんどころ」)3.0gを含有しています。

添加物(賦形剤)としてトウモロコシデンプンを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わる)

【お問い合わせ先】

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・販売店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

製造販売元 株式会社 東洋薬行 お客様相談係
受付時間:午前9:00~午後5:00(土、日、祝日を除く)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7
電話(03)3813-2263 **FAX(03)3813-0202

株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7